

## 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

鹿児島県立短期大学は、教員養成を目的とする課程は設けていない。三つの学科のうち二つの学科で開放制の原則により教員養成をおこなっている。

「鹿児島県立短期大学の基本方針」（平成 27 年 12 月 11 日制定）において全学的な理念・目的を定めている。そこでは、本学全体の教育目標として「教養教育と専門教育との有機的な連携をはかり、社会情勢の変化に的確に対応できる課題探求・解決能力の育成と、社会の形成に主体的に参画するために必要な優れた人間性の涵養をとおして、豊かな教養を有し職業または实际生活に必要な能力を備えた社会人を継続的に送り出し、もって地域の発展に寄与することに努める」としている。この基本方針は本学のホームページでも学内外に公開されている。

この方針に沿う形で、教員養成の目的を定め、児童・生徒を理解する力、教育内容を基礎づける学術を背景とした教科の力、そしてその両者をつなぎ学習者の視点から授業を作りあげる実践力を、育成すべき教員の資質・能力として位置づけ、授業力、学級・学校経営力などについて必要最小限度の資質・能力を身につけて、複雑多様な教育課題に対応できる実践力のある教員を育成することにより、鹿児島県や九州という地域に貢献すると同時に、日本全国の社会的ニーズに応えていく。